

(様式 5 - 5)

授業科目の概要

附則第2条科目に対応した授業を開講する(した)最初の年度	平成28年度
附則第2条科目に対応した授業を開講する(した)最後の年度	令和3年度

※附則第2条科目に対応した授業を開講する(した)最初の年度及び最後の年度には、入学年度を記載すること。

附則第2条科目に対応した授業を開講する(した)最初の年度の科目の概要について記載すること。

養成所指定規則に定める科目名	養成所指定規則に定める時間数	養成所名	東京都庁動物専門学校	
		学則に定める授業科目(注)	学則に定める時間数(単位数)	概要(注)
動物形態機能学	1,650時間	動物形態機能学	120	
動物繁殖学		動物繁殖学	30	
動物病理学		動物病理学	○	
動物薬理学		動物薬理学	○	
動物感染症学		動物感染症学	○	
動物看護学概論		動物看護学概論	○	
動物医療関連法規		動物医療関連法規	○	
公衆衛生学		公衆衛生学	○	
人間動物関係学		人間動物関係学	○	
動物福祉・倫理		動物福祉・倫理	○	
動物行動学		動物行動学	○	
伴侶動物学		伴侶動物学	○	
産業動物学		産業動物学	○	
実験動物学		実験動物学	○	
野生動物学		野生動物学	○	
動物内科看護学		動物内科看護学	○	
動物外科看護学		動物外科看護学	○	
動物臨床看護学総論		動物臨床看護学総論	○	
動物臨床看護学各論		動物臨床看護学各論	○	
動物臨床栄養学		動物臨床栄養学	○	
動物臨床検査学		動物臨床検査学	○	
動物医療 コミュニケーション		動物医療 コミュニケーション	○	
動物形態機能学実習		動物形態機能学実習	○	
動物内科看護学実習		動物内科看護学実習	○	
動物外科看護学実習		動物外科看護学実習	○	
動物臨床看護学実習		動物臨床看護学実習	○	
動物臨床検査学実習		動物臨床検査学実習	○	
動物看護総合実習	動物看護総合実習	○		

(注) 学則に定める授業科目の名称が、指定規則附則別表に定める科目の名称と同一である場合には、科目の概要の記載を省略して差し支えない。また、学則に定める科目の名称が、次のいずれかに該当する場合については、指定規則附則別表に定める科目の名称に該当するものとして取り扱って差し支えない。

ア 科目名の末尾に、「原論」、「(の) 原理」、「総論」、「概論」、「概説」、「論」、「法」、「(の) 方法」及び「学」のうち、いずれかの語句又は複数の語句が加わる場合

イ 科目名の末尾に、「Ⅰ」、「Ⅱ」、「A」、「B」等が加わることにより、複数の科目に分割されているが、対応する科目と同等の授業内容である場合

ウ 履修すべき科目名が、授業科目名の中に含まれている場合